

TIFFIN.

SERVICE GUIDE

オリジナル電子機器開発 (ODM / OEM) サービス資料

回路・基板からファームウェア、筐体、小ロット量産まで。

「こんな機械がほしい」を形にします。

回路・基板設計

組込みソフトウェア

小ロット量産

提供範囲

ハードウェアとソフトウェアの両方を社内で開発できるのがTIFFINの特徴です。

01 電子回路・基板開発

要件に合わせた回路設計から基板の試作まで。センサーや通信モジュールを組み合わせたオリジナル機器を開発します。

02 組込み・制御ソフトウェア

マイコンのファームウェアや機器の制御ソフトウェアを開発します。省電力設計や通信制御にも対応します。

03 フィジカルAI・AIカメラ

カメラとAIを組み合わせ、現場の「見る・測る・気づく」を自動化。機器とクラウドをつないだ仕組みまで作ります。

04 筐体設計・小ロット量産

設置環境に合わせた筐体の設計と、試作から小ロット量産までの立ち上げを支援します。

TIFFINの強み

ハード×ソフト一体開発

回路・基板・ファームウェア・クラウド・アプリまでを同じチームで開発。境目のない設計ができます。

有効特許 40件超

開発の中で生まれた技術を知的財産として蓄積。特許に裏付けられた技術力で開発します。

産学連携

三条市立大学と産学連携（未来共創フォーラム 2026年3月31日締結）。研究と実装をつなぎます。

現場での実証

農業IoTの実証実験など、実際のフィールドで動かして確かめる開発を行っています。

開発の流れ

企画段階のあいまいなアイデアからでもスタートできます。



まず1台の試作機から。実証で効果を確認してから量産に進むので、初期投資を抑えられます。

開発事例 1 | みずばん（田んぼ水位IoT）



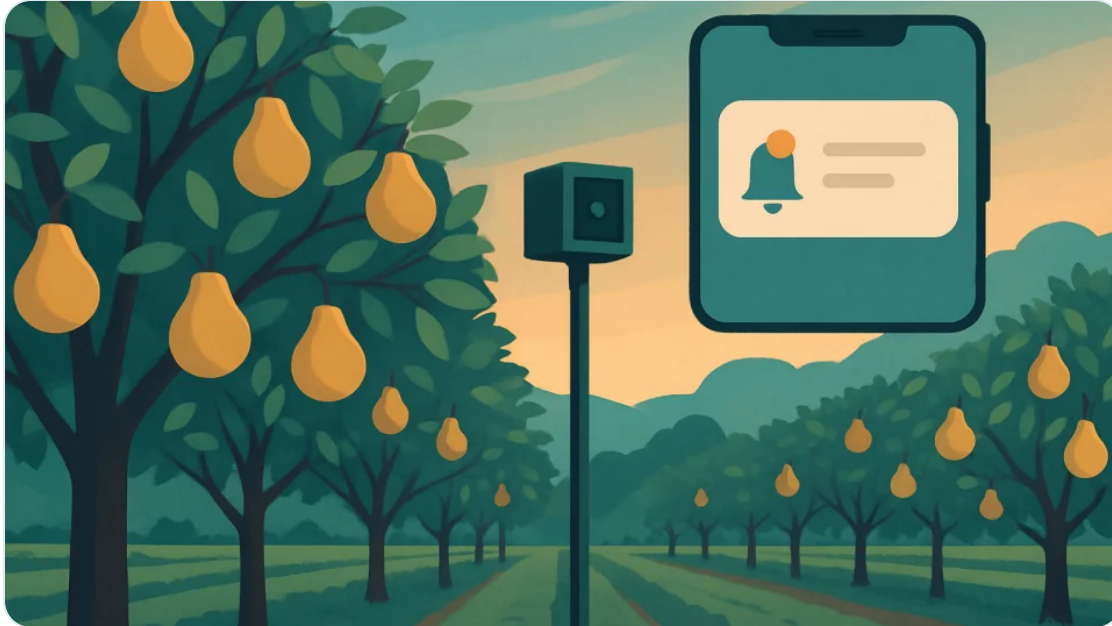
農業IoT（実証実験）

田んぼの水位を遠くからスマホで見守る

田んぼの水位を計測するセンサー機器を開発。無線で中継してゲートウェイに集約し、見回りの負担を減らす農業IoTとして実証を進めています。

- 水位センサー機器の回路・基板・ファームウェア開発
- 無線中継とゲートウェイによるデータ集約
- 実際の圃場での実証実験

開発事例 2 | はたばん（畑の見守りセンサー）



農業IoT（実証実験）

果樹園・畑の異変をカメラとセンサーで検知

カメラと人感センサーを組み合わせた見守り機器を開発。異変を検知するとスマホへ通知する仕組みで、収穫期の畑の見回り負担を減らす実証を進めています。

- カメラ＋センサー一体型機器の開発
- 検知時のスマホ通知の仕組みづくり
- 屋外設置を想定した省電力・筐体設計

開発事例 3 | DYNASTY ARCHERY様（射形分析AI）



フィジカルAI・AIカメラ

カメラ映像からアーチェリーの射形を分析

カメラで撮影した映像からAIが射形（フォーム）を分析する仕組みを開発。姿勢の推定をもとに、フォームの安定度などを可視化します。

- カメラ映像からの姿勢推定・フォーム分析
- リアルタイム処理を想定した設計
- 競技の現場と往復しながらの開発

体制・産学連携

代表取締役 加藤 健資

三條市立大学 客員准教授。現場のものづくりとデジタルの両方を知る立場から、プロジェクト全体を統括します。

CTO 田村 勇樹

技術責任者として、機器・ソフトウェア開発の設計と品質を統括します。

CMO 鵜 拓実

マーケティング責任者として、製品化後のサービス設計・展開を支援します。

三條市立大学との産学連携

「未来共創フォーラム」を2026年3月31日に締結。大学の知見と現場の開発力を組み合わせ、ものづくりの研究と実装をつなぎます。

NICO DXパートナー

にいがた産業創造機構（NICO）のDXパートナーとして、県内企業のデジタル化・製品開発を支援しています。

費用・進め方の目安

機器開発は内容による幅が大きいいため、段階ごとに区切ってお見積りします。いずれも要相談です。

段階	目安	備考
企画・要件整理／実現性の検討	要相談	初回のご相談は無料です。実現方法のあたりをつけます。
試作機の開発（回路・基板・ソフト）	要相談	まず1台の試作機から。内容に応じて個別にお見積りします。
実証実験の伴走	要相談	現場での実証・改良を繰り返します。
小ロット量産の立ち上げ	要相談	筐体・量産設計を含めてご提案します。
付帯するシステム開発（クラウド・アプリ）	50万円～	機器とつなぐ管理画面・アプリ等。規模により要相談。

「こんな機械が作れるか」という段階のご相談も歓迎します。概算のお見積りは無料です。

会社概要

会社名	TIFFIN株式会社
設立	2024年10月
代表者	代表取締役 加藤 健資（三条市立大学 客員准教授）
本社	新潟県燕市小高6245-1
営業所	新潟県三条市石上1-10-33
事業内容	業務システム開発／Web・EC構築／スマホアプリ開発／電子回路・基板開発／組込み・制御ソフトウェア／フィジカルAI・AIカメラ／ITコンサルティング
連絡先	070-8445-2324 / https://www.tiffin.one

お問い合わせ

図面がなくても、アイデア段階でも大丈夫です。お気軽にご連絡ください。

会社名	TIFFIN株式会社
Web	https://www.tiffin.one （お問い合わせフォームあり）
電話	070-8445-2324
本社	新潟県燕市小高6245-1
営業所	新潟県三条市石上1-10-33

本資料の内容は作成時点のものです。最新の情報は <https://www.tiffin.one> をご覧ください。